

2025 年度秋学期 学部授業評価アンケート報告書

川崎医療福祉大学

FD・SD 委員会

本学の「学部授業評価」は、2005 年度に開始され、2009 年度からは春学期に講義科目、秋学期に実習・演習科目の授業評価を行い、翌年は学期と科目の組み合わせを逆にし、以降はそれを繰り返し実施してきた。2020 年度からは科目の形態にかかわらず学期ごとに履修者 5 名以上の全科目を対象として実施している。

1. 実施状況

1-1 実施対象と実施方法

秋学期の履修者数はのべ 30,378 名、対象科目数は 753 科目（基礎教育科目 104 科目、専門科目 640 科目、教職共通科目 9 科目）であった。アンケートは WebClass を使用して、オンラインにて実施した。質問項目は巻末の資料 1 の通りである。

1-2 実施期間

2026 年 1 月 15 日（木）～2026 年 2 月 28 日（土）

2. 実施結果

2-1 回収率

回答数はのべ 20,354 件で、回収率は 67.00%（昨年度 66.86%）と昨年よりやや改善した。

2-2 評価結果（Q1）～（Q2）、（Q5）～（Q9）

表 1 には（Q1）から（Q2）、（Q5）から（Q9）の質問項目の評価結果を示した。授業の満足度については、4.53 と昨年度 4.55 とほぼ同じ結果となった。また、授業の理解度についても、4.37 と昨年の 4.41 とほぼ同じ結果となった。

表 1 Q1～Q2、Q5～Q9 の評価結果（5 点満点：平均値 mean と標準偏差 SD）

Q1 授業の満足度		Q2 授業への意欲		Q5 授業の理解度		Q6 授業内容のまとまり		Q7 教員の臨機応変さ		Q8 シラバスに沿った授業		Q9 授業到達目標の達成	
mean	SD	mean	SD	mean	SD	mean	SD	mean	SD	mean	SD	mean	SD
4.53	0.57	4.54	0.58	4.37	0.67	4.48	0.60	4.48	0.62	4.54	0.56	4.44	0.60

2-3 評価結果（Q3、Q4、Q10）

1 週間の自己学習時間（Q3）、行った自己学習（Q4）と教員の指導や対応等の改善点（Q10）についての評価結果を表 2 に示した。1 週間の自己学習時間では、「30 分以下」が一番多く、次いで「1 時間程度」となっており、両項目を合わせた人数は 82.35%であり、昨年度の 76.99%と比べ増加傾向がみられた。行なった自己学習では、「復習」が一番多く、次いで「課題」となっ

いた。教員の指導や対応等の改善点では、例年と同様に「話し方や資料提示の方法」が 4.55%と一番多い結果となり、昨年度の 3.65%と比べて増加傾向がみられた。

表 2 Q3、Q4、Q10 の結果（単位%、Q4、Q10 複数回答可）

Q3	4時間程度以上	3時間程度	2時間程度	1時間程度	30分以下		
1週間の自己学習時間	4.08	3.22	10.36	31.57	50.78		
Q4	予習	復習	小テスト対策	課題	その他	行っていない	
行った自己学習	16.18	46.11	17.40	30.10	3.76	22.11	
Q10	質疑応答	話し方や資料提示の方法	課題等のフィードバック	学生の私語・遅刻等の対応	教員の遅刻や休講		
教員の指導や対応等の改善点	1.97	4.55	1.85	1.11	0.64		

2-4 評価結果（授業の満足度）の分布

図 1 に授業の満足度（Q1）における全科目の度数分布を示した。4.9 以上の科目は 97 科目（昨年度 121 科目）あり、3.0 以下の科目は 8 科目（昨年度 1 科目）あった。この中には回収数ならび回収率の極端に低い科目を含んでいることから、回収率 30%、回答数 10 を超える科目を抽出したところ 484 科目あり（図 2）、その中で 4.9 以上の科目は 13 科目（昨年度 10 科目）、3.0 以下の科目は 2 科目（昨年度 1 科目）であった。

図 1 授業の満足度（Q1）における全科目の度数分布（全科目）

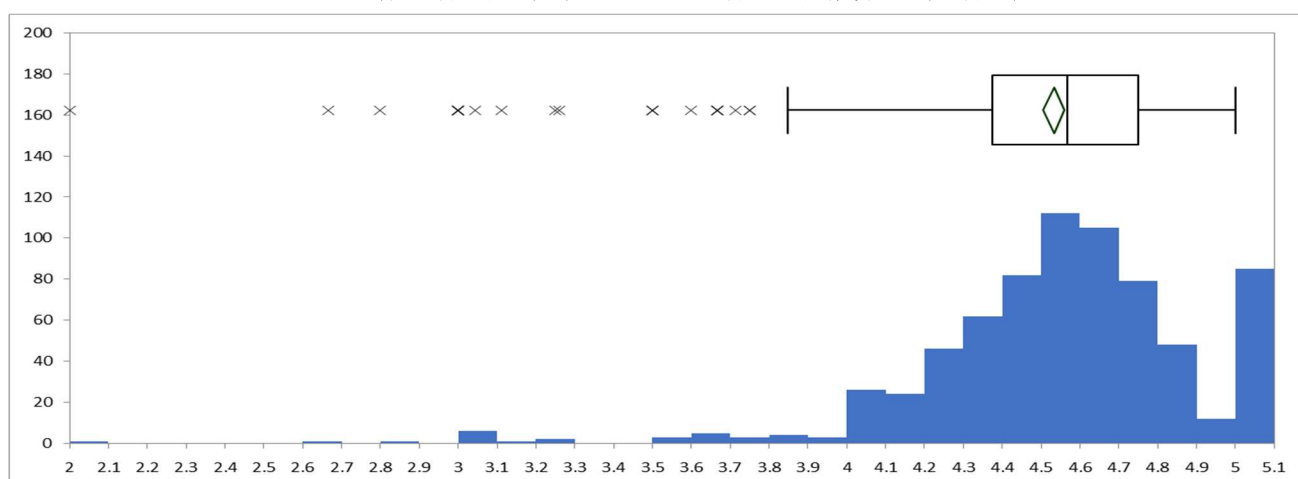
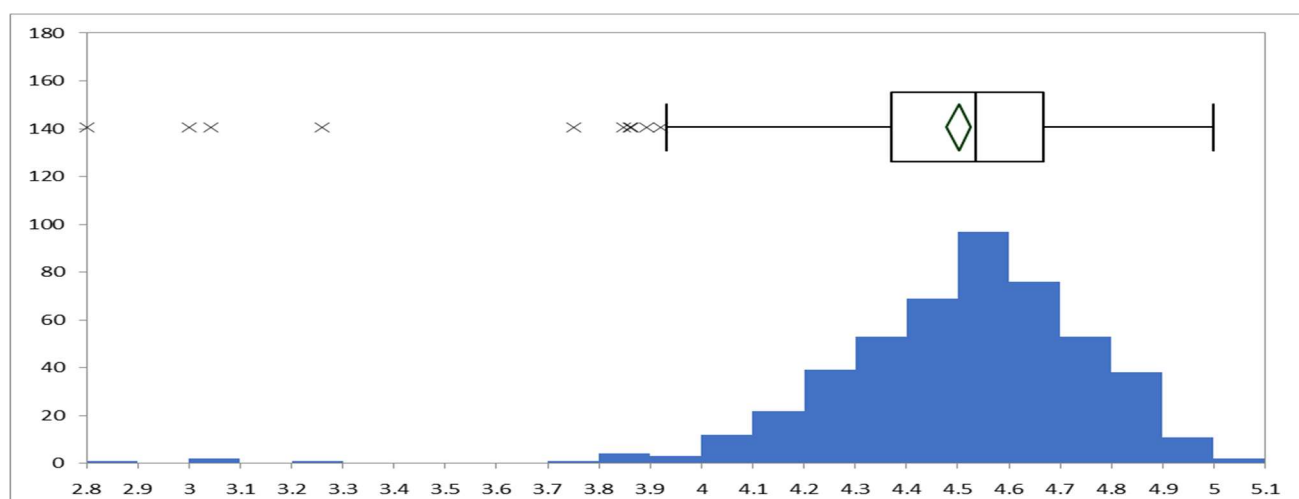


図 2 授業の満足度 (Q1) における全科目の度数分布 (回収率 30%以上、回答数 10 以上)



3. 関連要因別のまとめ

3-1 授業形態別 (表 3)

本学期に実施された授業についての授業形態の内訳は、講義 391 科目、演習 207 科目、実習 90 科目、実技 20 科目、実験 3 科目であった。表 3 に (Q1) から (Q2)、(Q5) から (Q9) の授業形態別の評価結果の平均値を示した。全ての項目で、講義・実験科目が低く、演習・実習・実技科目が高い傾向にあった。

表 3 授業形式別の評価結果 (Q1～Q2、Q5～Q9)

	全科目	講義	演習	実習	実技	実験
Q1.授業の満足度	4.53	4.47	4.58	4.66	4.71	4.61
Q2.授業への意欲	4.54	4.45	4.60	4.73	4.68	4.65
Q5.授業の理解度	4.37	4.28	4.45	4.56	4.63	4.38
Q6.授業内容のまとめ	4.48	4.42	4.53	4.61	4.63	4.47
Q7.教員の臨機応変さ	4.48	4.41	4.55	4.61	4.62	4.54
Q8.シラバスに沿った授業	4.54	4.49	4.57	4.67	4.64	4.55
Q9.授業到達目標の達成	4.44	4.38	4.49	4.53	4.64	4.49

最小

中央値

最大

3-2 科目分類別

表 4 に (Q1) から (Q2)、(Q5) から (Q9) の科目分類別の評価結果の平均値を示した。授業の満足度 (Q1) に関しては、基礎教育科目 4.47、教職共通科目 4.44、専門科目 4.54 であった。特に教職共通科目は、昨年 4.56 と比べ 0.12 減少した。学科・分野別にみると、基礎教育科目の健康体育分野 4.72 が 4.7 以上の評価であった。4.0 を下回る学科・分野はなかった。

授業の理解度（Q5）に関しては、基礎教育科目 4.32、教職共通科目 4.31、専門科目 4.38 であった。特に教職共通科目は、昨年 4.49 と比べ 0.17 減少した。学科別にみると、臨床栄養学科 4.51、健康体育学科 4.51、医療福祉経営学科 4.55、医療福祉デザイン学科 4.57、基礎教育科目の健康体育分野 4.63 が 4.5 以上の評価であった。特に、臨床栄養学科は、昨年 4.25 と比べ 0.26 上昇した。4.0 を下回る学科・分野はなかった。

表 4 科目分類別の評価結果（Q1～Q2、Q5～Q9）

	科目数	①満足度	②意欲	⑤理解度	⑥まとめ	⑦臨機応変さ	⑧シラパス	⑨到達目標
基礎科目	103	4.47	4.44	4.32	4.43	4.44	4.50	4.40
医療福祉	4	4.17	4.26	4.14	4.17	4.14	4.27	4.25
教養	30	4.37	4.32	4.16	4.33	4.31	4.41	4.27
国際コミュニケーション	37	4.54	4.53	4.38	4.51	4.52	4.56	4.46
健康体育	13	4.72	4.67	4.63	4.65	4.66	4.68	4.65
情報	7	4.33	4.33	4.23	4.34	4.32	4.41	4.34
総合	12	4.41	4.33	4.33	4.36	4.42	4.48	4.36
教職科目	9	4.44	4.36	4.31	4.35	4.40	4.52	4.40
教職科目	9	4.44	4.36	4.31	4.35	4.40	4.52	4.40
専門科目	599	4.54	4.55	4.38	4.49	4.49	4.54	4.45
医療福祉学科	58	4.61	4.52	4.41	4.51	4.51	4.55	4.46
臨床心理学科	35	4.57	4.53	4.34	4.57	4.54	4.58	4.38
医療保育学科	38	4.63	4.62	4.48	4.60	4.60	4.63	4.55
保健看護学科	37	4.49	4.53	4.40	4.43	4.39	4.44	4.43
理学療法学科	35	4.38	4.34	4.21	4.26	4.30	4.37	4.31
作業療法学科	30	4.51	4.53	4.43	4.45	4.52	4.50	4.42
言語聴覚療法学科	28	4.53	4.56	4.36	4.47	4.47	4.56	4.45
視能療法学科	29	4.58	4.66	4.39	4.50	4.53	4.56	4.48
臨床検査学科	33	4.37	4.45	4.18	4.33	4.28	4.40	4.30
診療放射線技術学科	33	4.38	4.41	4.23	4.32	4.30	4.42	4.36
臨床工学科	46	4.49	4.45	4.28	4.44	4.38	4.44	4.32
臨床栄養学科	35	4.67	4.68	4.51	4.63	4.65	4.71	4.46
健康体育学科	74	4.63	4.65	4.51	4.58	4.57	4.61	4.55
医療福祉経営学科	15	4.59	4.62	4.55	4.66	4.61	4.65	4.61
医療データサイエンス学科	28	4.51	4.55	4.36	4.48	4.50	4.55	4.51
医療秘書学科	25	4.66	4.69	4.25	4.52	4.60	4.63	4.38
医療福祉デザイン学科	20	4.62	4.71	4.57	4.62	4.60	4.77	4.68
総計	711	4.53	4.54	4.37	4.48	4.48	4.54	4.44

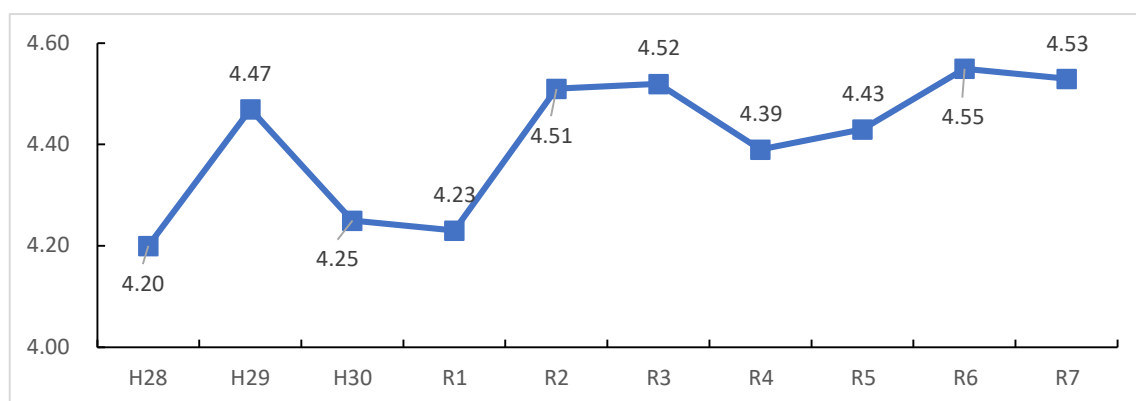


4. まとめ

授業満足度の平均値は 4.53 を示した。昨年同様に高水準の値となり、学生の授業に対する満足度は高かった。特に実習や実技の科目については、学生の授業に対する意欲が高く、教員の対応についても高い評価が得られている。一方で、昨年と比べ 3.0 以下の低評価の科目が増加

したのは、懸念点である。また、授業の理解度の平均値についても、4.37と昨年4.41同様に、近年伸び悩んでいた項目にしては、高めの値となった。これらの結果は各学科等の教員の努力と工夫が反映されたものだと考えられる。とはいえ、授業の理解度については、他項目と比較すると相対的に低い評価が続いている。学生間の学力格差が非常に大きくなった近年の状況において、専門的な知識の理解度を上げるため、授業方法のさらなる改良・改善が求められる。

図3 授業の満足度の10年間の経年変化



2025年度秋学期 学部授業評価アンケート

本学は授業改善及び教職員の能力向上を組織的に進めることを目的とし、FD・SD活動の一環として、毎年授業評価アンケートを実施しています。アンケート以外の目的には一切使用いたしませんので、率直な回答をしてください。なお、本アンケートは、匿名となっており、個人のプライバシーの侵害及び特定は行いません。ただし、所属学科、年次、回答の有無はシステム上で確認できるようにしております。正確なデータ収集及びアンケート回収催促の目的のために使用させていただく場合がありますのでご了承ください。

このアンケートの回答は匿名で行われます。集計結果に、あなたの氏名は表示されません。

問1 必須

この授業は全体として満足できるものでしたか。

- ☐ そう思う
- ☐ やや思う
- ☐ どちらでもない
- ☐ やや思わない
- ☐ そう思わない

問2 必須

この授業を意欲的に受けましたか。

- ☐ そう思う
- ☐ やや思う
- ☐ どちらでもない
- ☐ やや思わない
- ☐ そう思わない

問3 必須

この授業の予習・復習などの自己学習時間は、平均すると1週間にどの程度ですか。

- ☐ 4時間程度以上
- ☐ 3時間程度
- ☐ 2時間程度
- ☐ 1時間程度
- ☐ 30分以下

問4 必須

自己学習は何を行いましたか。(複数回答可)

- ☐ 予習
- ☐ 復習
- ☐ 小テスト対策
- ☐ 課題
- ☐ その他
- ☐ 行っていない

問5 必須

授業の内容を十分に理解できましたか。

- ☐ そう思う
- ☐ やや思う
- ☐ どちらでもない
- ☐ やや思わない
- ☐ そう思わない

問6 必須

授業の内容は整理され、よくまとまっていましたか。

- ☐ そう思う
- ☐ やや思う
- ☐ どちらでもない
- ☐ やや思わない
- ☐ そう思わない

問7 必須

教員は、受講生の理解が進むよう、受講生の様子をよく見ながら臨機応変に授業を進めていましたか。

- ☐ そう思う
- ☐ やや思う
- ☐ どちらでもない
- ☐ やや思わない
- ☐ そう思わない

問8 必須

この授業は、シラバスに記載されている授業のねらいや到達目標を踏まえ、授業計画・評価方法等の記載内容に沿って行われましたか。

- ☐ そう思う
- ☐ やや思う
- ☐ どちらでもない
- ☐ やや思わない
- ☐ そう思わない

問9 必須

本科目のシラバスに記載されている到達目標を達成できましたか。

- ☐ そう思う
- ☐ やや思う
- ☐ どちらでもない
- ☐ やや思わない
- ☐ そう思わない

問10

教員の指導・対応などに改善の必要があったと思う人のみ教えてください。それは、次のどれですか。（複数回答可）

- ☐ 質疑応答
- ☐ 話し方や資料提示の方法
- ☐ 課題等のフィードバック
- ☐ 学生の私語・遅刻等の対処
- ☐ 教員の遅刻や休講

回答する

2025年度秋学期 学部授業評価アンケート